

令和3年3月10日

3年生の保護者の皆様

さいたま市立美園南中学校
PTA会長 内田 宜宏

シトラスリボン プロジェクトについて

日頃よりPTA活動へのご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症については、緊急事態宣言の発出を受け、日常生活が本来の状態に戻るまで、まだまだ多くの時間を要することが予想されます。コロナ禍の不安な状況下、感染者等に対する差別や偏見とどう向き合っていくのかということを一一人が考え、このような大変なときだからこそ、思いやりの気持ちを大切に、みんなで心を一つにしたいものです。

そこでPTAでは、差別や偏見をなくし、思いやりの気持ちを大切にするために、「シトラスリボンプロジェクト」に取り組むこととしました。

「シトラスリボンプロジェクト」とは、コロナ禍で生まれた差別や偏見を耳にした愛媛県の有志がつくったプロジェクトで、“シトラス色の3つの輪のリボン”を通して、感染者への差別や偏見が広がることで生まれる弊害を防ぐことをねらいとしています。

リボンの“3つの輪”は【地域と家庭と学校(職場)】を表しており、コロナ禍の中においても、みんなが心から暮らしやすい地域になることの願いが込められています。PTAでは、ご家庭でシトラスリボンを作るためのキットを生徒の皆さんに配布することとしました。

この美園南中学校を卒業していく皆さんには、様々な進路先に進んでも「美園南はひとつ！（卒業される生徒の皆さんや昨年度卒業した先輩、そして後輩たちも含めて）」とさせていただき、新型コロナウイルスに感染しても、誰もが地域のなかで笑顔あふれる暮らしを取り戻せることの大切さを伝え、感染された方それぞれの暮らしの場所で「ただいま」「おかえり」と受け入れられる雰囲気をつくり、思いやりのある暮らしやすいまちづくりに繋がればと考えています。

ご家庭におかれましては、コロナ感染対策と同様にコロナ感染者や関係者への思いやりの心を持つこともコロナ終息への大事な一歩として捉えていただけたら幸いです。